

わんぱく学園ニュース

平成 22 年

7～9月号

No 148

山野に自生する高さ6～10メートルに達する高い木。
梢の先に細い糸を集め、白さと淡紅色のほのぼのとした花・・・そう・・・
合歓（ねむ）の木の花が咲く頃———
夕方、向き合った羽状の葉が眠るように閉じるので、この名があると
か・・・

「人の世の、夢みし先に、合歓の花」

～合歓の木が夕暮れに葉を閉じるよう、ありのまま生きていくことが大切と思うこの頃です。

～土江

2年前、ゆめのつばさコンサートを企画していただき、現在、本NP
Oの主たる事業“アートプロジェクト”の考案者としてご支援して
いただいている元キングレコードの常賀（つねよし）プロに、新たな島根の
人の宝を発掘していただきました。

2枚の着物・・・

～日本のマザーテレサ・福田 与志～

島根県ふるさと雇用再生事業推進プロデューサー
常賀 信寛

今から100年以上前、私財をなげうって盲学校、ろう学校をつく
った人物がいました。

その人は福田与志・・・

明治30年ごろ、松江の小学校教師となって働いていた時、いつも校
庭に可愛い少女が一人ポツンとしていました。

与志は“どうして学校に来ないの？”と・・・返事は哀しいその子の首
をふる姿・・・その少女の耳が聞こえないことを初めて知り、その不憫さ
に愕然としたのでした。

その少女の名は“石橋ハル”

その少女との出会いが運命を変えたのです。

こうした世間から取り残された子どもたちがたくさんいる・・・

彼女は決心します。

この子たちの不遇は許されない！

誰かが手を差し伸べなければ、いけない・・・！

そこで、与志は翌年教員を辞し、京都の盲聾専門学校へ入学、知識を得
て、明治38年、松江に戻り、心ある兄、平治の支援を受けながら、独
力で松江市母衣町の民家を盲聾学校に変え、歴史的なスタートを切りま
した。

しかし、経営は常にひっ迫し、その功績にたいする賞金や、盲聾学校
設立保護会などの支援をすべてつぎこんでも不足し、あらゆる私財を投
入する毎日・・・

その経営の苦しさから、泣く泣く県の所有に移管するも、苦勞が絶えず、
大正2年1月28日、氷雨の吹きすさぶ中、多くの人々の慟哭の中で息
を引き取りました・・・僅か41歳の生涯でありました。

結婚もせず、ただ一途に不憫な子どもたちの幸せのために人生をなげ
うった与志の功績は、もっと注目されるべきことだと思います。

死後与志の遺品はわずかに夏用の着物、冬用の着物1着ずつ

その2枚の着物の何という重さでしょうか？

マザーテレサは多くの人々を救いました。でも大切なことは何人救った
かではありません。

数ではなく、愛情の深さ・・・です。

こんな素晴らしい人、この人の存在を決して忘れてはなりません！

与志のメッセージを後世に伝えることこそ、残された我々の務めです。

私は県外の間人ですが、こうした人物を輩出した“島根県”に深く敬意
を表し、

それを音楽という手段で伝えようと思っております。

この秋の“第3回ゆめのつばさコンサート”で・・・

わんぱく学園 ブログより

“絵画教室～あじさいの絵を描こう！～



今日は“絵画教室”

指導は土江先生（ポチポチかあちゃん）・・・

今一番美しいのは“あじさい”かな・・・

アトリエ「おちらと」の前に咲き乱れる“あじさい”雨に輝いています。

そこで、皆であじさいを描くことにしました。

写生というのは、普段見ない花の細かい構図を見ることで、別の美しさを見つけることにあります。

微妙な青、ピンク、白の混ざりあう中に奥深い芸術を見ることができ、そこから不思議な発見をすることがあるんです。



この子どもたちの純粋な感性で・・・

どうですか？

この淡い色使い・・・

繊細な筆使い・・・

大胆なデッサン・・・



障がいを持っているのに・・・いや、だからこそ純粋な感性があるんですね！

すでに失った純粋さに目が覚める思いでした・・・

◆7月&9月の「わんぱく学園」のメニューは下記の通りです

月 日	内 容
7月4日	□あじさいの花を描こう Part2 (担当：榎野良樹・土江和世) 場所：アトリエ「おちらと」 画用紙・絵具等は学園で準備
7月11日	□松江「カラコロ工房でTシャツ展に行かない？」 当日は保護者の方と一緒に遊びに行こうね
7月18日	□粘土遊び (担当：安食ひろ・土江和世) 場所：アトリエ「おちらと」 風鈴づくり
7月25日	□平田まつりに行かない (担当：山口恵子) 場所：平田町本町「合銀前駐車場」 チャレンジドアート美術展
9月5日	□ひらた福祉フェスタ参加 (担当：安食ひろ・榎野良樹・山口恵子) 場所：文化館周辺駐車場 チャレンジドアート美術展
9月12日	□カヌーで遊ぼう (担当：榎野良樹) 場所：湖遊館玄関前 障がい者手帳がある人は持ってきてね！
9月19日	□ポップコーンづくり (担当：福田稔・常賀信寛) 場所：アトリエ「おちらと」
9月26日	□地区民体育大会のためお休みです 地域の友だちや大人の人と仲良しになろうね！

※集合時間・・・9時50分

※集合場所・・・指定の場所へ直接行って下さいね

※学園問合せ先・・・NPO法人サポートセンターどりーむ

電話/ファックス：0853-63-4001

Mail：sc-dream-kt@sky.plala.or.jp

■8月のわんぱく学園はお休みです・・・地域の行事に参加してね！



ねむの木の花

文責：土江 和世